

平成28年2月定例会 経済委員会（付託）

平成28年3月1日（火）

〔委員会の概要 労働委員会関係〕

岡委員長

ただいまから、経済委員会を開会いたします。（10時34分）

直ちに議事に入ります。

これより、労働委員会関係の審査を行います。

労働委員会関係の付託議案については、さきの委員会において説明を聴取したところですが、この際、理事者側から追加提出議案について、説明願うとともに、報告事項があれば、これを受けることにいたします。

【追加提出議案】（資料①）

- 議案第70号 平成27年度徳島県一般会計補正予算（第5号）

【報告事項】

- 調整事件について（資料②）

原内労働委員会事務局長

今定例会に追加提出いたしております、労働委員会関係の平成27年度補正予算（案）につきまして、お手元の経済委員会説明資料（その3）により御説明申し上げます。

1 ページをお願いいたします。

労働委員会では、今回358万5,000円の減額補正をお願いいたしており、補正後の予算総額は1億886万8,000円となっております。

2 ページを御覧ください。

右側の摘要欄に、補正予算の主な内容を記載いたしております。

1の委員会費の219万円の減額につきましては、委員報酬等について補正するものでございます。

2の給与費の112万円の減額につきましては、給料、職員手当等について補正するものでございます。

3の事務局費の27万5,000円の減額につきましては、事務費の執行見込みにより補正するものでございます。

追加提出案件については、以上でございます。

御審議のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

続きまして、さきの事前委員会以降、終結した調整事件が1件ございますので、御報告申し上げます。

別紙の報告資料を御覧ください。

この事件につきましては、団体交渉ルールの作成、誠実な団体交渉の実施、給与体系の

見直し等を求めて、労働組合からあっせん申請のあったものでございます。

鋭意あっせんを重ね、労働組合と使用者との意見調整を図ってまいりましたが、歩み寄りが得られず、やむなくあっせんを打ち切ったものでございます。

以上で報告を終わらせていただきます。

よろしく願いいたします。

岡委員長

以上で説明は終わりました。

それでは、これより質疑に入ります。

質疑をどうぞ。

（「なし」と言う者あり）

それでは、これをもって質疑を終わります。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。

ただいま審査いたしました労働委員会関係の付託議案は、原案のとおり可決すべきものと決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

御異議なしと認めます。

よって、労働委員会関係の付託議案は、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

【議案の審査結果】

原案のとおり可決すべきもの（簡易採決）

議案第1号，議案第70号

以上で労働委員会関係の審査を終わります。

本年度最終の委員会でございますので、一言御挨拶を申し上げます。

労働委員会関係の審査に当たり、理事者各位におかれましては、常に真摯な態度をもって審査に御協力いただき、深く感謝の意を表する次第でございます。

また、審査の過程において表明されました委員の意見並びに要望等を十分尊重していただき、今後の労働行政の推進に反映されますよう強く要望させていただきます。

終わりに当たりまして、皆様方には、ますます御自愛いただき、それぞれの場で今後とも県勢発展のため御活躍されますよう祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

原内労働委員会事務局長

本年度、最後の定例会に当たりまして、一言お礼を申し上げます。

岡委員長さん、岩佐副委員長さんをはじめ、委員各位におかれましては、この1年間、

労働委員会の業務につきまして御審議をいただき、誠にありがとうございました。

御審議の中で頂きました貴重な御意見，御提言につきましては職員一同，十分留意いたしまして，労働委員会の使命でございます労使関係の安定化，正常化のために一層努力してまいり所存でございます。

今後とも，御指導を賜りますようお願い申し上げます，簡単ではございますが，お礼の挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

岡委員長

議事の都合により，休憩いたします。（10時38分）